

# 令和3年度 釧路市予算案

# 全体は市民の願いに沿ったものとは言えませんが・・・ 市民要望に予算が付いたものを紹介します

## 春採生活館建て替え

釧路市のアイヌの方々の活動拠点となっていた春採生活館が老朽化、アイヌ協会の要望に沿って新しい「チセ」の建設を提案したのが当時の松永市議。村上議員も委員会で強く求めてきました。新しいチセという形ではありませんが、春採生活館の建て直しということで結実しました。活動拠点としての整備とともに、文化伝承機能、コミュニティ機能、展示スペース、調理室も充実します。

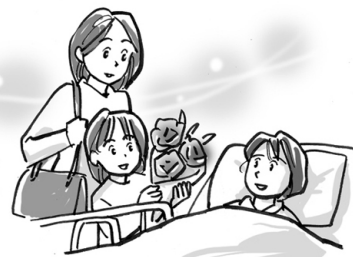
## 国保料は引き下げ

高すぎる国保料ですが、少し引き下げになります。介護分も含めると、1世帯1,219円、一人あたりでは1,043円引き下げです。子どもの均等割の無料化など、更なる引き下げをめざします。



## 高校卒業までこどもの 入院代が無料に

全国の自治体から遅れに遅れましたが、子どもの医療費が入院だけですが、高校卒業まで8月から無料になります。でも通院は拡大なし。なんにしても他の市町村と比べると見劣りは変わりません。



## 就学援助で生徒会費 の支給開始

経済的に厳しい家庭の就学を保障するのが就学援助。生活保護基準の1.2倍までの世帯に学用品費や給食代を支給しています。共産党は、石川明美議員がいたころから拡大を要求、村上議員も委員会でたびたび質問してきました。それが実って、中学生の生徒会費が4月から支給されます。さらに、クラブ活動費、PTA会費などへの拡大をめざします。

## 昭和20号公園の整備

公園整備の遅れている昭和地区。R3年度は昭和中央6丁目に昭和20号公園ができます。



(ヤフージャパン・地図より)

## 阿寒・グリーン団地 音別・川東団地の 市営住宅の設計予算

両団地の基本設計の予算がつきました。普通なら、基本設計、実施設計、実際の工事と続き、3、4年後には1棟目の入居が始まります。



## 旭川・大楽毛川の 土砂しゅんせつ



「阿寒町本町を流れる旭川に土砂がいつぱいたまり、ヤナギも生い茂って、洪水が心配。」との声をいただき、阿寒建設

課へ働きかけて、堆積土砂の撤去の予算が付きました。あわせて、これまで洪水対策の質問をしてきた大楽毛地区でも川のしゅんせつが始まります。

## 動物園の石積み補修

村上議員の提案で、R2年度から動物園の周りの石積みの補修が行われ、R3年度で、正門の左側が完了します。正門についても、アイヌ政策推進交付金を活用してヒグマ舎の整備と合わせリニューアルする考えです。

2021年2月28日

## 村上かずしげ通信

発行 日本共産党市議団 電話 23-5212